

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

| | | | | | |
|------|----|-----|-------------|-----|-------|
| 学校番号 | 72 | 学校名 | 仙台市立東宮城野小学校 | 校長名 | 石川 由紀 |
|------|----|-----|-------------|-----|-------|

1 取組のタイトル, テーマ 地球に優しく, 地域に優しく, 東宮っ子!



2 取組の紹介

① 全校による活動

花壇の整備・校舎外清掃

毎年行っている学校花壇の整備を4・5・6年生中心に行いました。4・5・6年生が花壇に名前を付け名札を作る活動を行い、春植えのサルビアやマリーゴールド、秋植えのパンジーやビオラ、ノースポール、チューリップの球根などを児童の手で植えました。児童は花壇への愛着を感じており、植え替え後も雑草の処理や秋植えの花への植え替えなど進んで活動する姿が見られました。常時活動として給食・緑化委員会が朝の水やりの活動や啓発活動としてポスターの制作も行いました。



11月に例年行っている校地や周辺の枯れ葉やごみを片付ける校舎外清掃活動を行いました。校地は落葉樹も多く、たくさんの落ち葉が落ちています。校地内・外をきれいに清掃する活動を通して、環境に目を向け進んで整備する気持ちを持つことができました。

② 各学年等の活動

5年生 東宮城野小学校周辺の身近な環境を探ろう

5年生の総合的な学習の時間で「自分たちの住む身近な環境を五感で感じ、自然や環境に対する理解を深める。」をねらいとし、地域にある応用地質株式会社様から講師を招き学習に取り組みました。内容は地域の公園や緑地帯・神社の境内を会場とし、耳を澄ませ鳥の鳴き声や近くの音を聞くことや目を閉じ樹木に触ることなど五感で自然を感じる活動です。講師の方から「感覚を集中させると普段は気が付かない自然に気付くことができる。」と教えていただきました。最後には班ごとにまとめ、「自然の音がよく聞こえました。」等、発表を行いました。環境について五感を使い自然を感じる良い機会となりました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

- ① 児童は、自分たちが普段使っている校地を清掃することで、身の回りをきれいにしようという気持ちが育ち、校内の環境整備に関心を持つことができました。
- ② 地域にある企業との連携を図り、改めて地域の自然にも良い面があることに気付かせることができました。児童は講師の方から地域の植物や環境の情報を詳しく教えていただいたことで地域の自然への関心も高まりました。そのことにより、地域にある自然を深く知りたいと考える児童が多くなってきました。